

研究に関するお知らせ(オプトアウト)

研究課題：

既存診療データを活用した大腸 CT のための AI モデル研究開発

—既存診療データ(画像・レポート)の二次活用による後方視的研究—

2026/9/24

当院において下記研究を実施致します。本研究は、通常の診療で得られた既存データの情報をを用いる後方視的研究であり、新たな検査や治療を行うものではありません。研究対象となる方お一人おひとりから文書による同意を取得する代わりに、本研究の内容を公開し、研究への参加を希望されない場合にお申し出いただく「オプトアウト」の方法を採用致します。

1 研究背景・目的

大腸がんは国内の罹患数・死亡数で上位を占めるが、早期発見により予後は大幅に改善する。大腸 CT 検査は低侵襲な検査として注目されているが、「読影医の負担」と「前処置(大量の下剤服用)の負担」が普及の障壁となっている。これらの課題を解決するため、AI による病変検出支援および電子的残渣除去技術の活用が期待されている。本研究の目的は、当院が保有する大腸 CT 検査画像および関連臨床データ(既存診療データ)を後方視的に二次活用し、Boston Medical Sciences 株式会社が開発した「大腸 CT 検査支援 AI モデル」の性能を改善・向上させることである。多様なリアルワールドを追加で活用することで、実際の臨床現場においてより頑健に機能する実用的なモデルへの改善を目指す。

2 研究に用いる情報

当院のワークステーション及び PACS に保存されている 2025 年 11 月より 2026 年 9 月のデータを利用する。利用データは大腸 CT 画像、大腸 CT レポート、内視鏡レポートである。

3 個人情報の保護

使用するデータは匿名化し、個人が特定されることはありません。データの匿名加工は、当院が選定する外部の専門業者に委託する。

4 研究への参加を希望されない場合

本研究に関連するご質問がありましたら、下記連絡先までお問い合わせください。また、情報を本研究に用いることについてご了承いただけない場合は研究対象としませんので、下記連絡先にお申し出ください。その場合でも、今後の診療に関してご本人さんに不利益が生じることはありません。

5 研究責任者・お問い合わせ先

中日新聞社健康保険組合 中日病院 消化器内科

研究責任者：山田 尚史

〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内 3 丁目 12 番 3 号

TEL：052-961-2491 FAX：052-961-2932